

「核のゴミいらない！全国フォーラム」企画委員会 報告

日時 2024年8月18日(日)午後1時30分より
場所 コープあおもり本部
(県民生協あかしや館2階集会室)
参加 会場10名 Zoom 4名

これまで、2月から数回に亘って、「フォーラム」の企画に関する、共同代表・事務局会議・運営委員企画会議を開催してきました。5月22日以降、むつ中間貯蔵施設の問題があり、具体的内容を進めることができずにおり、時間が押し迫っている中でこれまでの内容の確認と具体的事項ついて8月18日に協議しました。

その内容について報告します。

1、集会名称の変更

「核のゴミいらない！青森フォーラム」 全国フォーラムを青森フォーラムへ変更

これまでの青森県内の運動の報告やこれからの青森県をどう作っていくかを中心とした内容であり、他県からの提案は予定になく、全国との運動の交流ができる場を作ることができないことなどから、青森フォーラムと変更。

今回は全国に青森県のこれまでの歴史・実態・核燃サイクルのことを伝え、知ってもらうことを重視し、青森県内、全国に呼び掛ける。

2、メインタイトルの変更

・・・青森県を核のゴミ捨て場にするな！・・・

「・・・再処理できず、搬出できないものは搬入させない・・・」というタイトルは主に中間貯蔵施設への使用済核燃料搬入阻止への思いがあり決定しましたが、やはり、青森県全体の核施設を問題とし、県民の会の目的である、「青森県を高レベル放射性廃棄物の最終処分地させない」を基本に今回のフォーラムを取り組む。

3、サブタイトルの4つを3つに減

- ・~~下北半島・抵抗の歴史と未来への希望~~—— を無くして下記の3つにする。
- ・燃料サイクル破綻・40年間の検証
- ・原発・再処理・むつ中間貯蔵は中止
- ・全国の仲間と力を合わせ、若者の夢実る下北半島新時代を

4、主催

- ・核のゴミから未来を守る青森県民の会
- ・原子力資料情報室

5、協賛団体

- ・ 原水爆禁止日本国民会議
- ・ 「さようなら原発1000万人アクション」実行委員会
- ・ 原発問題住民運動全国連絡センター
- ・ 原発をなくす全国連絡会

6、日時

2024年(令和6年) 11月30日(土) 午前10時開場 10時30分開演 16時終了

7、会場

青森市民ホール リンクモア平安閣市民ホール (青森駅南横)

(住所) 青森市柳川1丁目2-14 017-722-3770

8、参加費

当初資料代として500円の徴収としてありましたが、会場費等の関係で無料とする。

ただし、受付等にカンパ箱を備える。

会場カンパを募る。

9、当日のフォーラムの具体的流れと内容・当日までの作業内容

当日の流れ時間と主な内容

時間	内容	その他
10:00	受付開始	
10:15	スライド上映	
10:30	主催者あいさつ ・ 県民の会 ・ 原子力資料情報室	総合司会(三浦雅子)
10:40 (80分)	パネルディスカッション その1 これまでの運動等の写真・を流しながらパネラーの方々に語っていただく。 テーマ ・ 核燃料サイクルの破綻・40年間の検証 ・ 原発・再処理・むつ中間貯蔵は中止の運動 運動に関わった人たちを中心に開発反対、下北半島の歴史・むつ小川原開発・反核燃の運動について語り合う。	コーディネーター (山内・澤井) 報告の間、バック画面にはこれまでの運動等の写真、などを流しながら その時々出来事について語ってもらう。

	<p>パネラー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今村修 (反核実行委員会) ・浅石紘爾 (核燃サイクル阻止 1 万人訴訟原告団) ・村松正江 (倉坪芳子)(弘前 母親の会) ・鳴海清彦 (農業者核燃運動) ・菊川慶子 (六ヶ所村花とハーブの里) ・赤平勇人 (核燃立地反対連絡会議) ・野坂庸子 (核の中間貯蔵施設はいらない! 下北の会) <p>パネラーに早急に要請 コーディネーターと事務局で内容を具体化していく。</p>	<p>(パネラーからの希望も聞く) 写真・選択</p> <p>順番、進め方については 内容を含め検討</p>
12:00	お昼休憩 この間もスライドショー	
	各ブース見学	
13:00	<p>第二部 開始</p> <p>講演(60分)</p> <p>講師 「おしどりマコ・ケン」 元吉本興行・現在フリー漫才・講演</p> <p>講演 「福島原発事故から核のゴミと地方軽視の国の政策を斬る」 (仮称)</p> <p>(60分) ・3・11後原発事故の取材を滅茶苦茶始め、世の中を変えるのはいろんなやり方があると思うけど、情報共有、自分で調べて考えて、そして人と話していくことをコツコツしていくことが世の中を変えていくと思っている。</p> <p>・特の農家の闘い、食品が安全なら、農民の体はどうなってもいいの? ・電通による、取材誘導・番組誘導・・・なぜ、原発事故を取材する記者が減ったかなど・・・</p>	<p>総合司会(三浦雅子)</p> <p>演題については2人から再度確認</p> <p>講師対応 澤井</p>
14:00	<p>核のゴミの問題提起</p> <p>提案者 原子力資料情報室</p> <p>(30分) 問題提起 「青森県に集中する・核のゴミ政策を問う」</p>	
14:30	<p>パネルディスカッション その2</p> <p>テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国の仲間と力を合わせ、「核のゴミのない」若者の夢実る、新時代へ <p>青森の良さを生かし、自分たちの手で青森を作っていくために・・・青森県民に全国に向け発信</p>	<p>コーディネーター 山内・</p>

<p>(70分)</p> <p>15:40</p>	<p>・パネラーの、今、営んでいること、これからどのような青森・生活を作っていきたいかなど、発言してもらう。</p> <p>パネラー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮永崇文（自治体の未来・地方財政） ・昀清悦（農業・フードマイレージ？第6次産業化） ・平葎健悦？（新郷村 農業） ・石村まゆみ（林業・地産地消について） ・板橋諒（自遊木民族珈琲・起業家） ・生協連合会（消費者、生協運動） <p>パネラー5分～7分意見 その後討論 人数・内容については検討が必要</p>	<p>パネラーについては 昀・宮永崇文 了承済み 後4名は要請中</p>
<p>15:50</p> <p>15:55</p> <p>16:00</p>	<p>アピール文（県民にむけて新しい青森をつくる）</p> <p>閉会あいさつ</p> <p>集会終了</p>	<p>総合司会 作成（事務局）</p> <p>当日提案 共同代表</p>

当日の内容に関わる具体的な作業、準備の流れ

	具体的内容・作業	担当者
<p>スライドショー 写真の選択は 8月一杯に</p> <p>編集は 9月下旬</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・写真を選択・皆さんにも依頼もする。 （遅くとも9月下旬までは編集し、広報活動に使用） ・写真・映像は、寺下力三郎・平野良一・六ヶ所村での開発反対人たち、核燃反対での海域調査の映像・農民のトラクターデモ・原船むつ入港阻止行動等々 	<p>佐藤康弘 伊藤和子 （写真・動画）</p> <p>編集については 作成者？</p>
<p>パネルディスカッション1・2</p> <p>パネラー依頼 8月中に確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・パネルディスカッションその1・その2のパネラーの方々のプロフィールを事前に頂き当日の資料で紹介。 パネラーの発言については原稿が必要な時は依頼する。 ・コーディネーターとパネラー・事務局の連携を取りながら内容を検討していく 	

広報活動	・チラシの作成 20,000 枚 9月中旬 ・ポスターの作成 300 枚 ・SNS 等による広報活動 イベント faces を作成？	
当日受付係	・平和労組・県労連等に受付スタッフをお願い各 5 名	下館洋子
当日会場係	・阻止実行委員会	中道雅史
映像関係	・あおもりネットワーク	

ブースと当日配布の資料等について

ブース	2 階ホワイエでの展示・広報	三笠朋子 戸川雅子 山田友子（当日は不参加）
10:00	・メイン会場の受付等する。ホールを利用 ・「食と手仕事」をテーマに、クラフトブース、アートブースを設ける。 「布絵本の紹介など」	
15:40	・古本の配布（カンパで） ・書籍の販売（反核燃、反原発、環境に関する）	
当日配布	・40年間の検証（年表） ・当日配布のパンフ（次第・講演・パネラーの紹介等）	笹田隆志・山田清彦 下館洋子・伊藤和子

準備には多くのスタッフが必要となります。

事前（9月末日）に協力要請をし、当日までに役割をきめ、流れを作る。

スタッフが決まったら11月中旬にはスタッフ会議も必要かと思えます。

多くの参加を募るために、いろいろな広報活動を取り組む。それぞれが創意工夫して取り組んでほしい。

財政については、チラシができ次第、賛同金、カンパを呼びかける（チラシ）も用意しチラシと同時に配布活動をする。

- ・各団体、個人そのた反原発運動や環境問題に取り組んでいる団体、個人にも広く要請していく。
カンパ 目標は100万円

・「県民の会」の郵便局の預金口座はあります、こちらへ振込をお願いします。

振込先 ゆうちょ銀行【記号】18400 【番号】 25107731
【名義】カクノゴミカラミライヲマモルアオモリケンミンノカイ
他金融機関からの振込 【店名】八四八（ハチヨンハチ）普通預金 番号と
名義は同上 振込人の氏名・カクゴミと記載下さい。

その他 「払込取扱票」を利用した振込

核燃サイクル阻止 1 万人訴訟原告団のご協力により、原告団の口座に「払込取扱票」での振込
ができるようになります。

◇ゆうちょ銀行 【記号】02300 【番号】037486

口座番号：02300-9-37486 口座名 核燃阻止原告団

依頼人メモ欄 に「核のゴミいらない青森フォーラム 賛同金・カンパ」と記載
払込取扱票を印刷します。

■これからのスケジュール・作業

- 1、パネラーへの正式要請（依頼）・・・8月中
- 2、「フォーラム」開催要項・当日のながれ等作成・・・パネラー要請等に使用
- 3、スライド用の写真等の選択作業・・・8月下旬～9月上旬
- 4、講演の演題・内容についての再度確認等・・・8月中
- 5、核のゴミ問題提起についての原子力資料情報室への要請・・・8月中
- 6、フォーラムのチラシ作成・・・9月中旬までには完成
- 7、会場正式な申し込みと会場の現場の確認・・・9月末までに
（必要なもの・マイク・映像関係・ブースに使用するパネル・机などなど）
- 8、広報活動・当日の作業分担などは次回の企画委員会で
次回は 9月中旬を予定
その間についてはメール等で連絡を取り合う。

まだまだ当日までの準備や流れについては不十分と思います。
これから連絡を密にしながら、繊細に計画を立てていきたいと思っています。

2024年8月22日